

平成 25 年度第 1 回  
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会  
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日 時 平成 25 年 5 月 31 日(金) 午後 7 時～午後 9 時
- 2 場 所 中央コミュニティセンター 8 階会議室 「千鳥・海鷗」
- 3 出席者 (委 員) 瓜生澄江、高野喜久雄、中田緑、中村龍一、西尾孝司  
広岡成子、星野恵美子、松崎泰子、三宅康彦  
(委員 13 名うち 9 名出席) (敬称略)  
(事務局) 高齢障害部長、高齢福祉課長、高齢福祉課介護予防・認知症担当課長  
高齢施設課長、介護保険課長、高齢福祉課長補佐、高齢施設課長補佐他 9 名

4 議 題

- (1) 平成 25 年度地域密着型サービス事業者の公募について
- (2) 平成 24 年度あんしんケアセンター運営事業実績について
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定の報告について
- (4) 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について
- (5) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、会議は議題(1)は非公開、議題(2)以降は公開であることを確認した。

- (1) 平成 25 年度地域密着型サービス事業者の公募について  
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (2) 平成 24 年度あんしんケアセンター運営事業実績について  
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定の報告について  
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答の後、承認された。
- (4) 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について  
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (5) その他  
高齢者福祉施設等の設備状況について資料に基づき報告した。

## 6 会議経過

	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題1が非公開、議題2以降は公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>～議題1 非公開議事～</p> <p>・・・非公開のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>～議題2以降 公開議事～</p> <p><b>議題2 平成24年度あんしんケアセンター運営事業実績について</b>          (富田介護予防・認知症担当課長より、議題2 平成24年度あんしんケアセンター運営事業実績について説明を行った)</p> <p><b>議題2についての質疑応答</b></p>
西尾委員	<p>センター別の相談件数に開きがありますが、どのような要因によるものと考えていますか。例えば、同じ稲毛区内の既存センターの2か所(天台・山王)を比較してみても、圏域の高齢者人口はほぼ同数であるにもかかわらず、相談件数が天台3,093件、山王560件と大きな差が認められます。地域特性によるものか、活動の違いなのかなど具体的な要因はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>相談件数については、各センターからの報告を集計しており、各センターごとに件数のカウント方法に多少の差はあると思われませんが、日ごろの地域活動(具体的には、どれだけ、地域に入り込んでどれだけ関係者や関係機関と連携しているか)の違いが大きく影響していると考えます。数値が多いセンターすべてが地域活動に積極的に取り組んでいるとまでは言えませんが、その傾向はみられると思います。</p> <p>今回お示した実績の数値からも明らかなように、センター間でかなりの開きがある状況のため、今年度は、市としても24センターの事業運営における資質の向上及び平準化に取り組んでいく予定です。</p>
鳩川高齢福祉課長	<p>24センター体制となり半年が経過し、実績数値に関するデータも集約できたので、今後は管理者会議(あんしんケアセンター管理者会議)等において、計上方法の統一化と各センターの業務の情報交換や相互評価を行いたいと考えています。</p> <p>他のセンター業務を知ることで自分のセンターの業務の見直しをしていくなどお互いに刺激し合い質を高めていければと思います。</p>
西尾委員	<p>是非、取り組んでいただきたいです。資料4の実績報告(自己評価)について、相談件数が少ないにもかかわらず自己評価の高いセンターと、その逆で件数が多いが自</p>

<p>松崎部会長</p>	<p>己評価が低いセンターがあります。地域ケア会議の開催回数においても同様の傾向がみられます。各センターが他のセンターの業務内容や活動状況を把握し、より客観的な評価ができるしくみづくりに取り組んでほしいと思います。</p> <p>同感です。今後は 24 センターが相互に業務内容や実績を把握し、各センターが自ら資質向上に取り組む努力をしていただきたいです。</p>
<p>西尾委員</p>	<p>24 センターがお互いの活動について、情報交換や協議する場はあるのでしょうか。</p>
<p>富田 介護予防 認知症担当課長</p>	<p>同区内のセンター同士は、定期的に連絡会や事例検討会を開催しており、情報交換・共有できる場はあります。しかし、24 センターを一堂に会しての業務・実績評価の場はこれまであまりありませんでした。</p> <p>そこで今年度より、24 センターの資質向上と平準化に向け、管理者会議の定期開催を開始しました。今回ご指摘いただいた実績のばらつきや自己評価の不均衡については、次回の管理者会議の議題としていきたいと思います。</p>
<p>三宅委員</p>	<p>資料 5 ページの表 1 において、認知症等の相談件数は 1,868 件から 2,635 件に増えていますが、その一方で、成年後見の相談件数が 687 件から 534 件に減っているのは何か要因はありますか。</p>
<p>富田 介護予防 認知症担当課長</p>	<p>成年後見単独の相談は少なく、相談の多くは、認知症や介護保険制度との重複が多い状況です。成年後見制度そのものの周知がまだ不足していることも要因の一つと思われるので、今後さらなる周知に取り組んでいきたいと思います。</p>
<p>白井高齢障害部長</p>	<p>平成 22 年度から成年後見支援センターをハーモニープラザ内に設置し相談対応を行っています。また、各区保健福祉センターにおいても対応しているため、成年後見全体の相談件数としては年々増えていると思われます。あんしんケアセンターは必要に応じて区保健福祉センターや成年後見支援センターと連携し、紹介や申立手続き等の支援も行っています。</p>
<p>鳩川高齢福祉課長</p>	<p>成年後見支援センターは、一般的なものから専門的な内容まで幅広い相談に対応しており、これまで毎年約 500 件の相談実績があります。今後は、市担当課・成年後見支援センター・あんしんケアセンター・区保健福祉センターなどの関係機関の連携を深めるとともに、周知活動も積極的に行い、利用者増へ取り組んでいきたいと思ひます。</p>
<p>中田委員</p>	<p>総合相談における訪問件数の実績において、センター間でかなりのばらつきがみられます。適切なケアマネジメントのためには訪問により状況をきちんと確認してアセ</p>

富田介護予防 認知症担当課長	<p>コメントしていただきたいと思います。電話だけでのアセスメントでは不十分だと思います。</p> <p>ご意見ありがとうございます。より適切な相談支援のために訪問活動を積極的に実施するよう今後も指導していきます。</p>
中田委員	<p>介護予防事業における各センターの実績をみると、介護予防普及啓発と比べ地域介護予防活動支援ではかなりの開きがありますが、この業務の内容はどのようなことですか。</p>
事務局	<p>地域介護予防活動支援とは、地域の組織・グループ・団体等がその地域における介護予防活動の担い手となるように育成・支援する活動です。そのため、地域で活動する組織やグループ等を把握し関係づくりができていることが必須条件となります。増設後の平成24年10～3月の地域介護予防活動支援実績が前年同期より減っていますが、これは、新規センターは介護予防普及啓発には積極的に取り組みましたが、地域介護予防活動支援までには至らなかったことが要因の一つだと思います。地区把握やこれまでの活動の積み重ねによる地域との連携が図れた上での活動であるため、既存センターにおいてもその積み重ねができていないと活動に結びつかず実績も伸びないという結果になっています。</p>
松崎部会長	<p>西尾委員からも意見があったとおり、自己評価は容易ですが、客観的な評価は難しいので、今後はその部分にもぜひ取り組んでいただきたいと思います。</p>
広岡委員	<p>先ほどの相談実績の部分について追加の意見ですが、成年後見制度は一般的にはまだまだ身近ではない（使いにくい）ところがあります。あんしんケアセンターがひとり暮らし高齢者や老々介護の高齢者への支援をおこなう場合には、積極的に日常生活自立支援事業の活用も視野に入れてはいかがでしょうか。</p>
富田介護予防 認知症担当課長	<p>アドバイスありがとうございます。</p>
松崎部会長	<p>多くのご意見ありがとうございました。</p> <p>事務局は、各委員からの意見を参考に、管理者会議の開催をはじめとして24センターの運営のレベルが向上する取り組みを是非おこなっていただきたいと思います。</p> <p>～議題3～</p> <p><b>議題3 地域密着型サービス事業者の指定の報告について</b></p>

<p>松崎部会長</p>	<p>(小川高齢施設課長より、議題3 地域密着型サービス事業者の指定の報告について説明を行った)</p> <p><b>議題3 についての質疑応答</b></p> <p>複合型サービスのひなぎくケアセンターとこころの郷には、何名の利用者がいるのでしょうか。</p>
<p>小川高齢施設課長</p>	<p>4月末時点で、ひなぎくケアセンターは利用登録者が4名、こころの郷はまだ利用登録者がありません。こころの郷からは、あんしんケアセンターや介護支援専門員への周知を行い、利用登録者を増やしていきたいと聞いております。</p>
<p>西尾委員</p>	<p>写真を見ると、ひなぎくケアセンターの防火面に不安を感じます。こころの郷はスプリンクラーを設置したということでしたので、大きく燃え広がるまで避難時間を確保できると思いますが、ひなぎくケアセンターは延焼しやすいのではないかという印象を受けました。在宅の利用者の中にはタバコを吸う方もいますので、防火設備の強化をご指導していただきたいと思います。</p>
<p>小川高齢施設課長</p>	<p>今後、ひなぎくケアセンターには、防火対策についてスプリンクラー等の設置を含めて検討するよう指導していきたいと考えております。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p><b>議題4 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について</b></p> <p>(小川高齢施設課長より、議題4 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について説明を行った)</p> <p><b>議題4 についての質疑応答</b></p> <p>千葉市内のグループホーム全体での利用率はどの程度なのでしょうか。</p>
<p>鳩川高齢福祉課長</p>	<p>千葉市内には92のグループホームがありますが、約半数が満床ではありません。平均して登録定員の9割程度の利用率であり、かなりの空きがあるというのが現状です。市内の待機者は160人程度であり、施設を選ばなければほぼすべての待機者が入居することが可能です。中には入居率が8割程度で1年間推移しているグループホームもあり、経営が厳しい事業者もあると聞いています。</p>
<p>広岡委員</p>	<p>きちんとしたデータを取ったわけではありませんが、グループホームの中でも格差があり、待機者がかなり多い施設もあれば、管理者がいくら努力をしても利用者が集</p>

松崎部会長	<p>まらない施設もあると聞いています。推測ではありますが、千葉市内のグループホーム間で、サービスの質に大きな差が出てきているのではないかと考えております。</p> <p>グループホーム内部で1年、1か月、1日を通してどのようなケアが行われているかということは、私も関心があります。認知症ケアの分野では、研究も実践も日々レベルが上がっていますので、千葉市内の事業者間でできるだけ競い、よりよいケアを提供していけるよう工夫をしてほしいと考えています。グループホームは特養待ちの施設ではなく、もう一度自宅に戻っていけるようなケアが行われる施設であるべきと思いますので、市からの指導もよろしく願いいたします。</p> <p>(小川高齢施設課長より、資料5 高齢者福祉施設等の状況についての説明を行った)</p>
松崎部会長	<p>サービス付き高齢者向け住宅は、市への届出のみで運営できるのでしょうか。</p>
鳩川高齢福祉課長	<p>サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者の居住の安定確保に関する法律（高齢者住まい法）による登録が必要です。</p>
星野委員	<p><b>その他(感想・意見)</b></p> <p>あんしんケアセンターの運営実績について、量的な評価は資料から確認できますが、質的な部分での客観的な評価については難しいと思います。数値の大きさと頑張っているところの評価はできるとして、質的評価までは困難です。例えば、資料から、「実施された数量は少ないが自施設の『目標と評価』はできている」と記載されています。客観的な質的評価は、どの分野でも課題であり、あんしんケアセンターの運営評価においても難しいと感じました。</p>
瓜生委員	<p>民生委員として一緒に活動しているあんしんケアセンター天台は、実績の数値も高く、かつ活動内容の資質も高く、地域から信頼されるセンターです。相談者に対しても、電話のみでの対応に終わらせることなく、積極的に訪問を行っています。数値だけでは質の評価は難しいという意見もありますが、量・質ともに高く評価できるセンターもあります。</p>
富田介護予防認知症担当課長	<p>本日は、委員の皆様から貴重なご意見をたくさんいただき、ありがとうございました。</p> <p>担当課として、管理者会議の開催や各センターが開催する地域ケア会議への参加などにより、センターの実際の活動をきちんと把握したうえで、適切な支援・指導をおこない、資質向上に努めていきたいと思っております。</p>

	<p>全ての議事について説明、質疑応答、承認が終了し閉会となる。</p>
--	--------------------------------------